



平成22年7月30日

各 位

会社名 東 芝 機 械 株 式 会 社  
代表者名 取締役社長 飯村 幸生  
(コード番号6104 東証第1部)  
問合せ先 総務部長 栗原 陽一  
(TEL. 055-926-5141)

### 連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、平成22年7月30日開催の取締役会において、当社100%出資の連結子会社である東芝機械マシナリー株式会社を吸収合併することを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は、100%子会社の吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

#### 記

##### 1. 合併の目的

当社は、平成14年4月からスタートした中期経営計画の中で、“筋肉質な体質への改革”と“勝ち残りの事業戦略”の方針のもと、工作機械事業を市場に適合した強固な経営基盤へ変革させ、機動的かつ柔軟な経営を行なうために、同年10月1日に工作機械部門を東芝機械マシナリー株式会社へ分社いたしました。

分社後、東芝機械マシナリー株式会社は、当社の完全子会社として工作機械市場において、徹底した企業体質の改善と競争力の強化をはかり、黒字化を達成し、事業基盤の確立を実現してまいりました。

一方、当社グループは、平成22年4月1日よりスタートいたしました新中期経営計画TM AC Planにおいて、産業構造のパラダイムシフトという大きな変革に対し、エネルギー・環境をキーワードとした新たな産業構造ピラミッドに寄与する先進商品を、当社コア技術を基盤に開発する「先進戦略」と、現在の産業構造ピラミッドのボリュームゾーンとなる新興国に対し、既存商品の商品力をブラッシュアップし市場拡大を目指す「拡張戦略」を強力に推進しております。

当社グループが「先進戦略」と「拡張戦略」を進める上で、保有している技術プラットフォーム、海外拠点網、人材等の経営資源を有効的かつ効率的に活用する必要があり、全体最適の視点に立った事業構造改革が不可欠となっております。

このため、当社は分社会社として事業運営を行なってまいりました東芝機械マシナリー株式会社の事業統合を行ない、東芝機械グループが一丸となって激変する市場環境の中で先頭に立つために、総合力を結集して全世界規模の事業展開を推進することができる体制を構築し、さらなる事業の拡大、収益力の強化を旨としていく所存です。

具体的には、下記の点を推進してまいります。

- ① 東芝機械グループの技術プラットフォームを有効的かつ効率的に活用し、エネルギー・環境等成長市場向け工作機械の新商品開発を加速していきます。

- ② 東芝機械グループの海外拠点網等を有効的かつ効率的に活用し、新興国を中心にした海外市場へ工作機械の販売の拡大、サービスの充実をしていきます。
- ③ 東芝機械グループの生産体制を有効的かつ効率的に活用し、工作機械事業の生産効率および品質を高めていきます。
- ④ 東芝機械グループのスタッフ部門の効率化を進めるとともに、ＣＳＲ（企業の社会的責任活動）を推進していきます。

## 2. 合併の要旨

### （１）合併の日程

合 併 承 認 取 締 役 会 平成 22 年 7 月 30 日

合併契約書承認取締役会 平成 22 年 8 月 23 日（予定）

合併の予定日（効力発生日） 平成 22 年 10 月 1 日（予定）

（注） 本合併は、当社においては会社法第 796 条第 3 項に定める簡易合併の手続きにより、また、東芝機械マシナリー株式会社においては会社法第 784 条第 1 項に定める略式合併の手続きにより、いずれも合併契約に関する株主総会の承認を得ることなく行ないます。

### （２）合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、東芝機械マシナリー株式会社は解散いたします。

### （３）合併に係る割当ての内容

当社は、東芝機械マシナリー株式会社の全株式を所有しており、本合併による新株式の発行および資本金の増加ならびに合併交付金の支払いはありません。

### （４）消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

## 3. 合併当事会社の概要

|                                    | 存 続 会 社                             | 消 滅 会 社                |
|------------------------------------|-------------------------------------|------------------------|
| 商号                                 | 東芝機械株式会社                            | 東芝機械マシナリー株式会社          |
| 本店所在地                              | 東京都千代田区内幸町二丁目 2 番 2 号               | 静岡県沼津市大岡 2 0 6 8 番地の 3 |
| 代表者の役職・氏名                          | 取締役社長 飯村 幸生                         | 取締役社長 横山 三自            |
| 事業内容                               | 工作機械、産業機械、電子機器、油圧機器等の製造販売等          | 工作機械、金属加工機械等の製造販売等     |
| 設立年月日                              | 昭和 24 年 3 月 18 日                    | 昭和 49 年 10 月 11 日      |
| 資本金                                | 12,484 百万円                          | 3,117 百万円              |
| 発行済株式数                             | 166,885,530 株                       | 6,234,000 株            |
| 決算期                                | 3 月 31 日                            | 3 月 31 日               |
| 大株主および持株比率<br>(平成 22 年 3 月 31 日現在) | 株式会社東芝 20.1%<br>東芝機械株式会社(自己株式) 8.9% | 東芝機械株式会社 100%          |

|                              |                                                                                                               |                   |
|------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
|                              | 資産管理サービス信託銀行株式会社<br>(年金信託口) 3.1%<br>日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社<br>(信託口9) 2.8%<br>日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社<br>(信託口) 2.6% |                   |
| 直近事業年度(平成22年3月期)の財政状況および経営成績 |                                                                                                               |                   |
| 純資産                          | 63,372 百万円 (連結)                                                                                               | 9,174 百万円 (単体)    |
| 総資産                          | 115,806 百万円 (連結)                                                                                              | 20,038 百万円 (単体)   |
| 1株当たり純資産                     | 416 円 82 銭 (連結)                                                                                               | 1,471 円 73 銭 (単体) |
| 売上高                          | 74,694 百万円 (連結)                                                                                               | 26,744 百万円 (単体)   |
| 営業利益                         | △1,815 百万円 (連結)                                                                                               | 2,716 百万円 (単体)    |
| 経常利益                         | △2,112 百万円 (連結)                                                                                               | 2,328 百万円 (単体)    |
| 当期純利益                        | △4,531 百万円 (連結)                                                                                               | 1,096 百万円 (単体)    |
| 1株当たり当期純利益                   | △29 円 80 銭 (連結)                                                                                               | 175 円 88 銭 (単体)   |

#### 4. 合併後の状況

存続会社である当社の商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金および決算期に変更はありません。

#### 5. 今後の見通し

本合併は、完全子会社との合併であるため、当社の連結業績への影響は軽微であります。

以 上